

「ひょうご子ども・若者応援団」事業成果報告書

ご協力いただいた企業・団体等

事業にご協力いただいた企業等	(株)伊藤園
ご提供いただいた資源	宝探し用のおもちゃ210個

事業の概要

事業名	里山・子どもの冒険ひろば「宝探しゲーム」
実施団体	ナルク丹波
事業内容	<p><実施日時・場所> 平成21年9月26日(土) 10:00~15:00 「白山権現・後谷城址」通称：里山ごんげんさん(丹波市氷上町谷村)</p> <p><趣旨・目的> 子どもの成長には、外遊び、群れ遊びがなくてはならない。それらを通じて自主性や協調性をはぐくむことができる。地域の元気な高齢者が「子どもの外遊び・群れ遊びの場」を設けて、思う存分子ども達を遊ばせる。高齢者の生きがいづくりにもなり、世代間交流を図る。</p> <p><参加者> 158人(幼児16人、小学生65人、中学生2人、保護者28人、地域の大人8人、視察・見学者26人、遊び講師1人、ナルク会員13人)</p> <p><主な内容> 里山遊びの基本「走る、跳ぶ、投げる」を発揮する遊びとして「宝探しゲーム」を実施。ボールを穴のあいたコンパネ板に向かって投げ、うまく投げ込めば宝の在り処の書いた地図をもらえ、里山中を走り回って宝物を探す。子どもたちに秋の里山の様子を隅々まで見せることも目的とする。</p>
事業成果	宝探しゲームの「宝物」としておもちゃを使いました。子ども達は必死になって秋の里山を駆け巡り、宝物を探し当てていました。子ども達の楽しそうな表情をどうぞ見てください!ありがとうございました。

事業風景

